



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

東

上場会社名 株式会社大気社

上場取引所

コード番号 1979

URL <http://www.taikisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上西 栄太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 櫻井 孝 (TEL) 03-5338-5051
管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	45,294	19.8	2,531	188.9	2,613	119.2	1,336	172.7
24年3月期第1四半期	37,814	73.4	876	—	1,192	—	490	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,406百万円(51.2%) 24年3月期第1四半期 930百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	36	64	—	—
24年3月期第1四半期	13	35	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	158,467	—	70,208	—	—	42.6
24年3月期	156,108	—	69,602	—	—	42.9

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 67,478百万円 24年3月期 66,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
24年3月期	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	—	15.00	—	20.00	—	35.00
25年3月期(予想)	—	15.00	—	25.00	—	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	93,000	0.4	3,000	△44.5	3,400	△41.4	2,000	△35.3	54	67
通期	203,000	7.0	8,000	△3.9	8,600	△4.8	5,300	21.2	144	87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー 社 (社名) ー 、 除外 ー 社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	36,782,009株	24年3月期	36,782,009株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	313,951株	24年3月期	313,951株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	36,468,058株	24年3月期1Q	36,768,479株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（連結）	10
(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（個別）	11
(3) 地域に関する情報	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、欧州の債務問題が長期化しているものの、アジアを中心とした新興国の需要に支えられ、緩やかな回復基調が続きました。日本経済につきましても、東日本大震災からの復興需要や生産活動の回復、エコカー補助金の政策効果等があり、比較的堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における受注工事高は、国内の受注が微減となった一方、アジアや北米、欧州など海外拠点の受注が大幅に増加したことにより、542億7百万円（前年同期比43.0%増加）となりました。完成工事高は、国内工事が前年並みに推移し、海外工事が増加したことから、452億94百万円（前年同期比19.8%増加）となりました。

利益面につきましては、完成工事総利益率が前年同期より2.4ポイント改善して13.9%となったことや、完成工事高が前年同期比で74億80百万円増加したことなどにより、営業利益は25億31百万円（前年同期比16億55百万円増加）、経常利益は26億13百万円（前年同期比14億21百万円増加）、四半期純利益は13億36百万円（前年同期比8億46百万円増加）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

環境システム事業

受注工事高は、タイやフィリピン、中国など成長市場における工事需要を着実に取り込んだことなどにより、増加しました。完成工事高は、タイの洪水復旧工事および中国やシンガポールなどにおける工事の出来高が寄与し、増加しました。

この結果、受注工事高は、328億95百万円（前年同期比13.7%増加）となりました。このうちビル空調分野は、111億71百万円（前年同期比29.5%増加）、産業空調分野は、217億24百万円（前年同期比7.1%増加）となりました。完成工事高は、262億2百万円（前年同期比5.3%増加）となりました。このうちビル空調分野は、64億3百万円（前年同期比10.2%減少）、産業空調分野は197億98百万円（前年同期比11.5%増加）となりました。セグメント利益（経常利益）につきましては11億56百万円（前年同期は経常損失95百万円）となりました。

塗装システム事業

受注工事高は、北米やインドなどにおいて自動車メーカーの塗装設備工事を着実に受注したことや、平成23年5月にGeico S.p.A.（イタリア・ミラノ市）を連結子会社に加えたことなどにより、増加しました。完成工事高は、新興国や北米などで工事の出来高が寄与したことや、Geico S.p.A.の連結子会社化などにより、増加しました。

この結果、受注工事高は、213億12百万円（前年同期比136.9%増加）となり、完成工事高は、191億1百万円（前年同期比47.8%増加）となりました。セグメント利益（経常利益）につきましては13億75百万円（前年同期は経常利益11億65百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は前連結会計年度末に比べ2.9%増加し、1,298億3百万円となりました。これは受取手形・完成工事未収入金等が54億63百万円、有価証券が19億22百万円それぞれ増加し、現金預金が40億8百万円減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は前連結会計年度末に比べ4.3%減少し、286億63百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ1.5%増加し、1,584億67百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は前連結会計年度末に比べ2.6%増加し、831億57百万円となりました。これは未成工事受入金が56億58百万円増加し、支払手形・工事未払金等が32億37百万円減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は前連結会計年度末に比べ6.5%減少し、51億1百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ2.0%増加し、882億58百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ0.9%増加し、702億8百万円となりました。これは利益剰余金が6億7百万円、為替換算調整勘定が8億80百万円それぞれ増加し、その他有価証券評価差額金が8億93百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に発表した第2四半期連結累計期間及び通期の業績見通しについて変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	24,450	20,442
受取手形・完成工事未収入金等	75,424	80,887
有価証券	2,554	4,476
未成工事支出金	15,220	13,818
材料貯蔵品	582	639
その他	8,103	9,691
貸倒引当金	△179	△151
流動資産合計	126,155	129,803
固定資産		
有形固定資産	7,158	7,509
無形固定資産		
のれん	2,152	2,315
その他	1,196	1,134
無形固定資産合計	3,349	3,449
投資その他の資産		
投資有価証券	17,237	15,312
その他	2,386	2,602
貸倒引当金	△179	△211
投資その他の資産合計	19,444	17,703
固定資産合計	29,953	28,663
資産合計	156,108	158,467
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	48,789	45,552
短期借入金	4,176	4,338
未払法人税等	644	545
未成工事受入金	17,766	23,424
賞与引当金	—	93
完成工事補償引当金	596	569
工事損失引当金	2,810	2,281
その他	6,266	6,352
流動負債合計	81,050	83,157
固定負債		
長期借入金	924	867
退職給付引当金	3,029	3,007
役員退職慰労引当金	129	117
その他	1,371	1,108
固定負債合計	5,455	5,101
負債合計	86,506	88,258

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,455	6,455
資本剰余金	7,297	7,297
利益剰余金	54,810	55,417
自己株式	△492	△492
株主資本合計	68,071	68,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,428	2,535
繰延ヘッジ損益	26	△7
為替換算調整勘定	△4,607	△3,727
その他の包括利益累計額合計	△1,152	△1,199
少数株主持分	2,683	2,730
純資産合計	69,602	70,208
負債純資産合計	156,108	158,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
完成工事高	37,814	45,294
完成工事原価	33,447	38,981
完成工事総利益	4,367	6,313
販売費及び一般管理費	3,490	3,782
営業利益	876	2,531
営業外収益		
受取利息	53	64
受取配当金	122	118
不動産賃貸料	27	25
貸倒引当金戻入額	—	5
持分法による投資利益	29	—
償却債権取立益	193	—
その他	27	106
営業外収益合計	453	321
営業外費用		
支払利息	40	72
不動産賃貸費用	17	19
為替差損	71	133
貸倒引当金繰入額	0	—
持分法による投資損失	—	3
その他	7	9
営業外費用合計	137	238
経常利益	1,192	2,613
特別利益		
固定資産処分益	31	23
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	31	23
特別損失		
固定資産処分損	5	9
投資有価証券評価損	135	52
特別損失合計	141	62
税金等調整前四半期純利益	1,083	2,574
法人税、住民税及び事業税	502	661
法人税等調整額	△86	490
法人税等合計	415	1,151
少数株主損益調整前四半期純利益	667	1,422
少数株主利益	176	86
四半期純利益	490	1,336

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	667	1,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11	△893
繰延ヘッジ損益	△7	△34
為替換算調整勘定	269	886
持分法適用会社に対する持分相当額	12	24
その他の包括利益合計	262	△16
四半期包括利益	930	1,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	732	1,289
少数株主に係る四半期包括利益	198	117

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	24,888	12,925	37,814	—	37,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	1	4	△4	—
計	24,891	12,927	37,819	△4	37,814
セグメント利益又は損失(△)	△95	1,165	1,070	122	1,192

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額122百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用107百万円及びその他の調整額14百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

前連結会計年度の末日に比して、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントごとの資産の金額が著しく変動しております。その概要は以下のとおりです。

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S.p.A.の株式を取得し、同社及びその子会社2社を連結子会社としたことに伴い、セグメント資産が7,452百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「塗装システム事業」セグメントにおいて、Geico S.p.A.の株式を取得し、同社及びその子会社2社を連結子会社としました。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては2,611百万円であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注2)
	環境システム 事業 (百万円)	塗装システム 事業 (百万円)	合計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	26,197	19,097	45,294	—	45,294
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	3	8	△8	—
計	26,202	19,101	45,303	△8	45,294
セグメント利益	1,156	1,375	2,531	81	2,613

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額81百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用85百万円及びその他の調整額△4百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない受取配当金等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（連結）

区分	前第1四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	8,627	22.8	11,171	20.6	2,544	29.5
産業空調	20,293	53.5	21,724	40.1	1,431	7.1
小計	28,920	76.3	32,895	60.7	3,975	13.7
(うち海外)	(9,467)	(25.0)	(14,426)	(26.6)	(4,959)	(52.4)
塗装システム事業	8,997	23.7	21,312	39.3	12,315	136.9
(うち海外)	(7,742)	(20.4)	(19,983)	(36.9)	(12,241)	(158.1)
合計	37,917	100.0	54,207	100.0	16,290	43.0
(うち海外)	(17,210)	(45.4)	(34,409)	(63.5)	(17,199)	(99.9)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	7,130	18.9	6,403	14.1	△727	△10.2
産業空調	17,757	46.9	19,793	43.7	2,036	11.5
小計	24,888	65.8	26,197	57.8	1,309	5.3
(注)2,3	(8,617)	(22.8)	(12,563)	(27.7)	(3,946)	(45.8)
(うち海外)						
塗装システム事業	12,925	34.2	19,097	42.2	6,172	47.8
(注)2,3	(12,110)	(32.0)	(15,632)	(34.5)	(3,522)	(29.1)
(うち海外)						
合計	37,814	100.0	45,294	100.0	7,480	19.8
(うち海外)	(20,728)	(54.8)	(28,195)	(62.2)	(7,467)	(36.0)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	47,575	33.7	41,881	27.5	△5,694	△12.0
産業空調	40,885	29.0	41,314	27.1	429	1.0
小計	88,461	62.7	83,196	54.6	△5,265	△6.0
(うち海外)	(21,663)	(15.4)	(30,318)	(19.9)	(8,655)	(40.0)
塗装システム事業	52,731	37.3	69,058	45.4	16,327	31.0
(うち海外)	(51,554)	(36.5)	(62,727)	(41.2)	(11,173)	(21.7)
合計	141,193	100.0	152,254	100.0	11,061	7.8
(うち海外)	(73,218)	(51.9)	(93,046)	(61.1)	(19,828)	(27.1)

(注) 1 受注工事高、完成工事高及び繰越工事高は、外部顧客に対する取引金額となっております。

2 当第1四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高26,197百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高26,202百万円との差異4百万円、及び塗装システム事業の完成工事高19,097百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高19,101百万円との差異3百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

3 前第1四半期連結累計期間の環境システム事業の完成工事高24,888百万円とセグメント情報における環境システム事業の売上高24,891百万円との差異3百万円、及び塗装システム事業の完成工事高12,925百万円とセグメント情報における塗装システム事業の売上高12,927百万円との差異1百万円は、セグメント間の内部売上高であります。

(2) 四半期受注工事高、完成工事高及び繰越工事高の状況（個別）

区分	前第1四半期 累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		当第1四半期 累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
受注工事高						
環境システム事業						
ビル空調	8,207	34.1	10,687	48.0	2,480	30.2
産業空調	10,614	44.2	7,187	32.3	△3,427	△32.3
小計	18,822	78.3	17,875	80.3	△947	△5.0
(うち海外)	(178)	(0.8)	(288)	(1.3)	(110)	(61.8)
塗装システム事業	5,201	21.7	4,375	19.7	△826	△15.9
(うち海外)	(4,528)	(18.8)	(3,515)	(15.8)	(△1,013)	(△22.4)
合計	24,023	100.0	22,250	100.0	△1,773	△7.4
(うち海外)	(4,706)	(19.6)	(3,803)	(17.1)	(△903)	(△19.2)
完成工事高						
環境システム事業						
ビル空調	6,869	33.7	6,064	29.6	△805	△11.7
産業空調	9,000	44.2	7,130	34.9	△1,870	△20.8
小計	15,869	77.9	13,194	64.5	△2,675	△16.9
(うち海外)	(159)	(0.8)	(248)	(1.2)	(89)	(56.0)
塗装システム事業	4,495	22.1	7,268	35.5	2,773	61.7
(うち海外)	(4,042)	(19.8)	(4,101)	(20.0)	(59)	(1.5)
合計	20,365	100.0	20,463	100.0	98	0.5
(うち海外)	(4,202)	(20.6)	(4,349)	(21.2)	(147)	(3.5)
繰越工事高						
環境システム事業						
ビル空調	47,310	60.0	41,383	59.1	△5,927	△12.5
産業空調	19,399	24.6	11,056	15.8	△8,343	△43.0
小計	66,709	84.6	52,440	74.9	△14,269	△21.4
(うち海外)	(578)	(0.7)	(413)	(0.6)	(△165)	(△28.5)
塗装システム事業	12,150	15.4	17,593	25.1	5,443	44.8
(うち海外)	(11,580)	(14.7)	(11,760)	(16.8)	(180)	(1.6)
合計	78,860	100.0	70,034	100.0	△8,826	△11.2
(うち海外)	(12,158)	(15.4)	(12,174)	(17.4)	(16)	(0.1)

(3) 地域に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
17,085	2,100	4,931	3,818	3,971	376	3,171

その他 (百万円)	合計 (百万円)
2,358	37,814

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

売上高

日本 (百万円)	北米 (百万円)	東南アジア		東アジア		インド (百万円)
		タイ (百万円)	その他の 東南アジア (百万円)	中国 (百万円)	その他の 東アジア (百万円)	
17,098	3,260	11,135	4,828	5,580	384	731

その他 (百万円)	合計 (百万円)
2,274	45,294